

第9回

# 研究大学

# コンソーシアム シンポジウム

# 実践生成AI

研究大学が

向き合っべき課題と活用術

主催 研究大学コンソーシアム（RUC）

対象者 研究大学コンソーシアム構成機関関係者

（構成機関外からの参加も可）

Research  
University  
Consortium  
Symposium



2026年

2月13日（金）

13:30→16:35

## 参加方法

参加受付は

**事前登録制**です。

こちらのWEBサイト・QRコードから  
お申し込みください。

<https://www.ruconsortium.jp/symposium/list/20260213.html>



## 会場

コンgressスクエア日本橋3F  
ホールC・D

〒103-0027  
東京都中央区日本橋1-3-13  
東京建物日本橋ビル



会場へのアクセスはこちらから ▶ <https://congress-square.jp/nihonbashi/access/>



**RUC**  
研究大学コンソーシアム

研究大学コンソーシアム幹事機関

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 事務局 研究協力課

TEL: 03-5425-1894 Fax: 03-5425-2049

e-mail: nins-ura-jimu@nins.jp URL: <https://www.ruconsortium.jp/>

# プログラム

第9回

研究大学

コンソーシアム  
シンポジウム

実践生成AI

研究大学が  
向き合ふべき課題と活用術



13:30 開会挨拶 那須 保友  
岡山大学長 / RUC全体会議議長

13:35 文部科学省挨拶

13:40 話題提供 文部科学省 (予定)

13:50 休憩

14:10 講演① 「AI活用大国に向けたiUの挑戦」



中村 伊知哉 情報経営イノベーション専門職大学 学長

京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ協会特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に「新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—」(ヨシモトブックス)、『コンテンツと国家戦略』(角川EPUB選書)など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士(政策・メディア)。

14:40 講演② 「研究ライフサイクルを支えるAI：現在地と将来展望」



相澤 彰子 国立情報学研究所 教授

国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授/大規模言語モデル研究開発センター副センター長。1990年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。工学博士。学術情報センター助手、国立情報学研究所助教授を経て、2003年より現職。東京大学大学院情報理工学系研究科教授および総合研究大学院大学情報学専攻教授兼任。専門は自然言語処理、情報検索。

15:10 休憩

15:30 パネルディスカッション (パネルディスカッションおよび質疑応答)  
「研究大学におけるAIの可能性を考える」



松本 匡史

岡山大学  
主任リサーチ・アドミニストレーター (URA)

岡山大学大学院自然科学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。自然科学研究機構基礎生物学研究所にて生命科学の研究に従事した後、2015年から岡山大学にてURAとして業務に従事。主に研究IRや学内の研究支援制度を担当。現在、研究・イノベーション共創機構 研究IR統括、IRユニット長を兼務。認定URA。



小林 健輔

岡山大学  
リサーチ・アドミニストレーター (URA)

修士(工学)。岡山大学博士後期課程在籍中に事務補佐員として研究IR業務に携わり、2024年度よりURA(現職)。

研究IRの他、AI推進・DXにも関わり、学内生成AIサービスの立ち上げや機器共用チャットボットの実装にも従事。



山本 鉤

九州工業大学  
准教授

名古屋大学で理学修士を取得後、IT企業にてDBの構築や保守管理業務に従事。

その後、名古屋大学での産学間連携業務を経て、九州工業大学でIR業務を担当する傍ら、情報工学博士を取得。

現在は計量書誌情報を活用した、研究力評価指標および研究者探索システムの開発に従事。



稲田 仁

自然科学研究機構  
特任准教授

博士(理学)。名古屋大学、自然科学研究機構 生理学研究所、米国ハーバード大学、東北大学、国立精神・神経医療研究センターを経て2025年1月より現職。

16:30 閉会挨拶 上野 直人 自然科学研究機構理事 / RUC運営委員会委員長

※プログラムの内容は変更になる場合がございます。